

- 出品資格：五段以上。●用紙サイズは半切縦が角半。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

書にとって線は命です。ゆっくりと運筆し抑揚や遅速によりリズムが出来ます。拝見していますと上手く書かれているのに速筆の為残念な作品が有ります。特に渴筆は押さえずに乱れている筆をゆっくりと整える事が必要です。もう一つ気付いた点は、同じ様な構成や用字の作風が見受けられます。試行錯誤しながら努力し作品が出来上がった時の楽しみ、きつと実を結ぶ事に違い有りませぬ。苦は楽の種とも言いますね。古典を基に気品ある作品を目標に創作したいものです。色々な作品を見せて頂きありがとうございます。

かな部 次号課題

A 夕焼のくれなるの雲限りなく

乱るる中の美しき月

(与謝野晶子)

・夕焼のくれない色の雲が、つぎつぎと限りもなく乱れている中に美しい月が昇っていることよ。

B 秋風や藪も鳥も不破の関

不破の名の関も藪や鳥になつてしまつてゐることに感慨を催した。

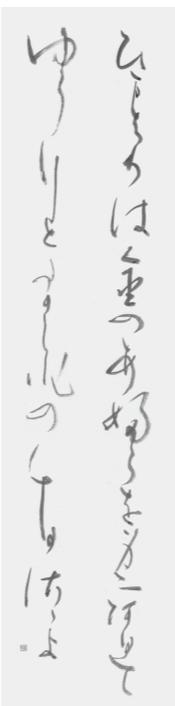
(松尾芭蕉)

優秀作品



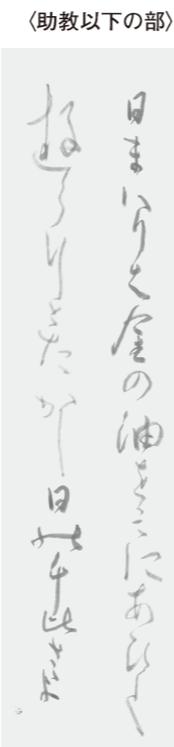
烟下翠柏

変体仮名多くも、線の強さと渴筆が活かしている。



加藤由美子

一、二行の文字の組み合わせが相乗効果をもたらしている。



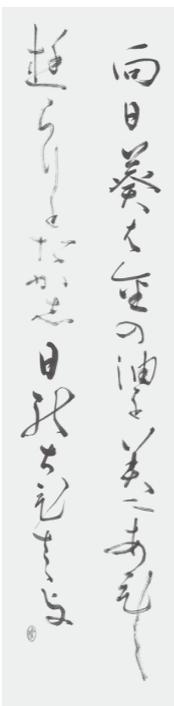
種村みや子

構え大きく堂々の筆致 墨継ぎは少し上から。



後藤幸子

二行が上手く流れに沿って墨継ぎもよく主張している。



松宮仁美

紙面に食い込んだ線。流れも素晴らしい秀作。



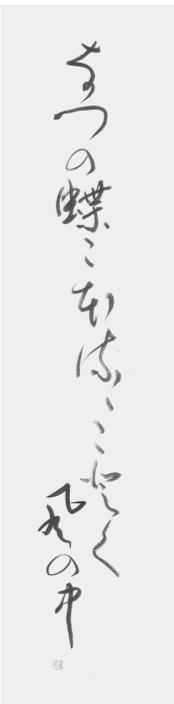
岩田昌子

素直な線で誠実な作品。ゆとりを感じる。



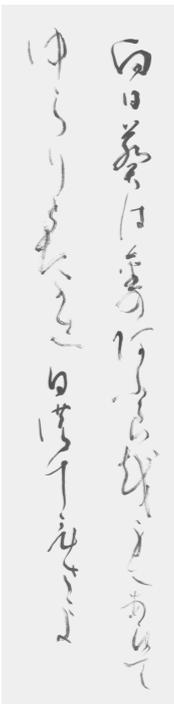
中川雪湖

穂先を効かせ抑揚ある線が立派。



服部籬東

自然な流れに好感がもてる。



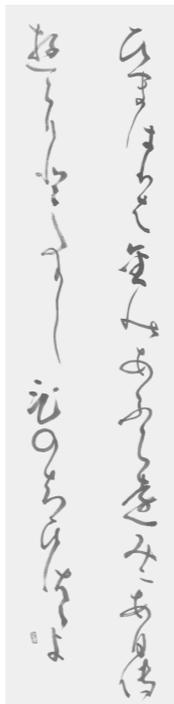
八幡翠柳

作品の妙を得たベテランの域に達する。押印を。



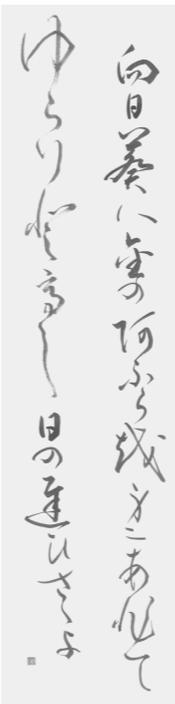
池田春水

一行をすっきり収め、まるで蝶が舞っているようである。



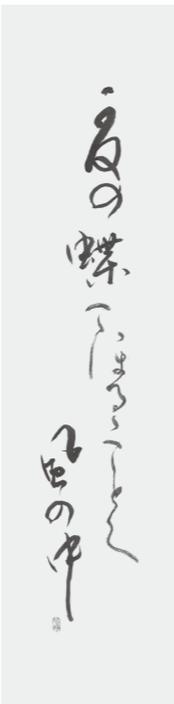
前田啓齋

多彩な強い連綿線。「能」の右下りは一考。



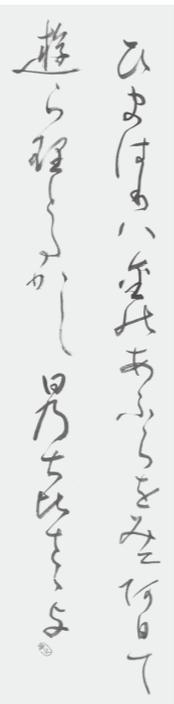
山口紫煙

線強く緊張感あり。更に墨量の配分に留意を。



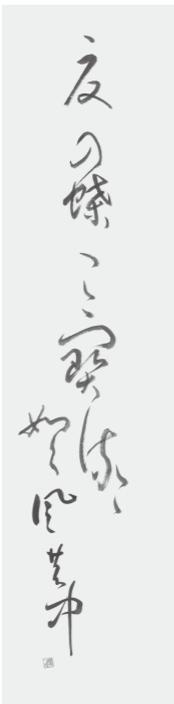
吉村花燿

書き出し大きくても、天・地の余白で逆に作品効果が出た。



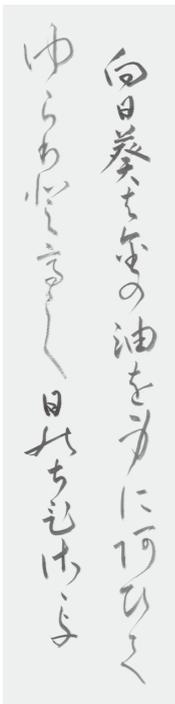
永島華久

丁寧な筆運びで仮名の柔らかさが出ている。



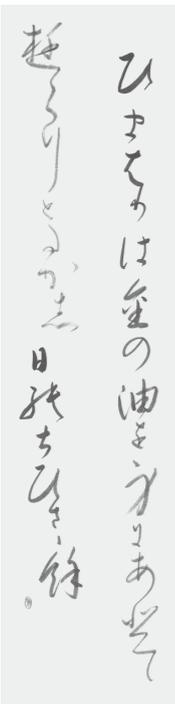
北村映月

前半の空間と後半の密の表現の対比がおもしろい。



仲佳子

特に二行目渴筆の流れが冴えている。押印を。



武内昇月

丁寧な連筆が良いが線に強弱をつけること。